(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月10日

上場会社名　株式会社 バルクホールディングス　　上場取引所　名
コード番号　2467　URL　http://www.vlcholdings.com/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）村松　澄夫
問合せ先責任者（役職名）経理財務部長　（氏名）笠原　誠　TEL 03-5649-2500
四半期報告書提出予定日　平成21年8月14日
配当支払開始予定日　―

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	211	△21.9	△33	―	△34	―	△36	―
21年3月期第1四半期	270	―	△75	―	△68	―	△70	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△1,034.72	―
21年3月期第1四半期	△2,036.24	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	508	343	67.6	9,883.36
21年3月期	574	379	66.1	10,918.08

（参考）自己資本　22年3月期第1四半期　343百万円　21年3月期　379百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
22年3月期	―				
22年3月期（予想）		0.00	―	0.00	0.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	517	△8.8	△77	―	△74	―	△77	―	△2,230.03
通期	1,114	2.8	△88	―	△83	―	△90	―	△2,605.37

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	34,800株	21年3月期	34,800株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	―株	21年3月期	―株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	34,800株	21年3月期第1四半期	34,800株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
・当社は、平成20年12月24日付で株式会社ベル・マーケティング・サービス(連結子会社)の全株式を譲渡しております。これにより、平成22年3月期第1四半期(平成21年4月1日～平成21年6月30日)の連結経営成績の進捗状況、連結財政状態の変動状況、連結キャッシュ・フローの状況及び平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の連結業績予想は株式会社ベル・マーケティング・サービスを除いた数値となっておりますので、ご留意下さい。
(参考)前第1四半期会計期間の株式会社ベル・マーケティング・サービスの実績
売上高60百万円、営業利益8百万円、経常利益8百万円、四半期純利益5百万円

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、世界的な金融不安により大きな影響を受けた景気の急激な悪化に底打ちの兆しが見えてきたものの、設備投資の抑制や雇用情勢は引き続き厳しい状況であり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような経営環境におきまして、当社グループでは引き続き永続的な企業価値の向上を可能とする経営基盤を確立発展させるために「収益構造の改善」「内部統制の強化充実」を重点課題とし、特に営業体制の強化、外注費や固定費の見直しを当社グループ全体で取組んでまいりました。

以上の結果、当第１四半期の売上高は211,017千円（前年同期比21.9%減）、営業損失33,914千円（前年同期損失75,360千円）、経常損失34,202千円（前年同期損失68,862千円）、四半期純損失36,008千円（前年同期損失70,861千円）となりました。

※平成20年12月24日付で株式会社ベル・マーケティング・サービス（連結子会社）の全株式を譲渡しております。これにより、当第１四半期の連結経営成績は株式会社ベル・マーケティング・サービスを除いた数値となっておりますので、ご留意下さい。

（参考）前第１四半期会計期間の株式会社ベル・マーケティング・サービスの実績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	千円	千円	千円	千円
前第１四半期会計期間	60,484	8,566	8,601	5,474

なお、セグメント別の状況は次のとおりであります。

（コンサルティング事業）

情報セキュリティコンサルティング分野は、景気の後退懸念から依然としてコンサルティングやＩＴの導入に慎重となる企業が多く、また、低価格化の傾向を強めてまいりましたが、ホームページを活用したプロモーション活動等の営業体制の強化により、受注件数が増加し、計画を上回る売上高となりました。

事業戦略コンサルティング分野は、マーケティングリサーチ事業との共同セミナーの開催などにより営業案件は増加しておりますが、受注までに期間を要しており、計画を下回る売上高となりました。

前第４四半期に発足いたしました経営革新システムコンサルティング分野は、「企業経営におけるあやゆる命題を、ＩＴと革新的なコンサルティング手法により総合的に支援すること」を目的としており、過去に当社グループのコンサルティングを導入した企業からの紹介やホームページへの問合せが受注に結びつき、計画を上回る売上高となりました。

以上の結果、当第１四半期の売上高は58,042千円（前年同期比35.8%減）、営業損失は4,214千円（前年同期利益2,435千円）となりました。

（マーケティングリサーチ事業）

世界的な景気の後退懸念から、各企業ともリサーチ費用を抑制する傾向を強めてきており、その中でも売上単価が大きい海外リサーチ案件の減少が影響し、計画を下回る売上高となりました。しかし、従来から取り組んでおりましたホームページを活用したプロモーション活動等が受注に結びつき、利益率の高い国内リサーチ案件が増加し、計画を上回る利益となりました。

以上の結果、当第１四半期の売上高は152,975千円（前年同期比15.0%減）、営業利益5,424千円（前年同期損失21,047千円）となりました。

※平成20年12月24日付で株式会社ベル・マーケティング・サービス（連結子会社）の全株式を譲渡しております。これにより、当第１四半期のマーケティングリサーチ事業の連結経営成績は株式会社ベル・マーケティング・サービスを除いた数値となっておりますので、ご留意下さい。

（参考）前第１四半期会計期間の株式会社ベル・マーケティング・サービスの実績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	千円	千円	千円	千円
前第１四半期会計期間	60,484	8,566	8,601	5,474

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて62,867千円減少し、422,656千円となりました。これは、現金及び預金が42,976千円、売掛金が20,911千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3,484千円減少し、84,803千円となりました。これは、ソフトウエアが9,428千円増加したものの、ソフトウエア仮勘定が12,660千円減少したことなどによります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて31,591千円減少し、114,497千円となりました。これは、買掛金が17,759千円、未払法人税等が9,606千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,149千円増加し、50,104千円となりました。これは、退職給付引当金が2,148千円増加したことなどによります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて36,008千円減少し、343,940千円となりました。これは、利益剰余金が36,008千円減少したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点においては平成21年５月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、当社グループを取り巻く経営環境は、実体経済の悪化を受けて設備投資の延期や抑制が強まるなど引き続き厳しい状況が続いておりますが、当社グループの主力事業の営業活動及び受注活動の強化、外注費や固定費の削減により、継続的な企業価値の向上と最大化を目指し、「収益構造の改善」を重点施策として取り組んでおります。

当第１四半期の業績につきましては、下記のとおりであります。

	当第１四半期（実績）（千円）	当第１四半期（予想）（千円）	増減	
			比較増減（千円）	増減率（%）
コンサルティング事業	58,042	54,100	3,942	7.3
マーケティングリサーチ事業	152,975	162,594	△9,618	△5.9
売上高	211,017	216,694	△5,676	△2.6
営業利益	△33,914	△65,994	32,080	―
経常利益	△34,202	△64,650	30,447	―
当期純利益	△36,008	△66,027	30,018	―

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第１四半期連結会計期間末 (平成21年６月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	134,408	177,384
受取手形及び売掛金	98,540	123,473
有価証券	153,691	153,654
仕掛品	9,967	9,276
原材料及び貯蔵品	1,078	666
その他	27,639	23,990
貸倒引当金	△2,666	△2,920
流動資産合計	422,656	485,524
固定資産		
有形固定資産	3,055	3,258
無形固定資産		
ソフトウエア	26,952	17,523
ソフトウエア仮勘定	－	12,660
その他	1,147	1,147
無形固定資産合計	28,100	31,331
投資その他の資産	53,648	53,697
固定資産合計	84,803	88,287
繰延資産	1,082	1,181
資産合計	508,543	574,993
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,057	22,816
1年内返済予定の長期借入金	3,996	3,996
未払法人税等	1,829	11,436
ポイント引当金	37,990	38,691
賞与引当金	2,252	3,319
その他	63,372	65,829
流動負債合計	114,497	146,089
固定負債		
長期借入金	29,090	30,089
退職給付引当金	17,306	15,158
その他	3,708	3,708
固定負債合計	50,104	48,955
負債合計	164,602	195,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	514,451	514,451
資本剰余金	459,310	459,310
利益剰余金	△629,820	△593,812
株主資本合計	343,940	379,949
純資産合計	343,940	379,949
負債純資産合計	508,543	574,993

(2)【四半期連結損益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日)
売上高	270,343	211,017
売上原価	171,402	131,780
売上総利益	98,940	79,237
販売費及び一般管理費	174,301	113,152
営業損失（△）	△75,360	△33,914
営業外収益		
受取利息	322	55
有価証券売却益	14	－
雑収入	6,694	150
その他	35	45
営業外収益合計	7,066	252
営業外費用		
支払利息	233	201
雑損失	323	213
その他	11	124
営業外費用合計	569	539
経常損失（△）	△68,862	△34,202
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,540	－
特別利益合計	2,540	－
税金等調整前四半期純損失（△）	△66,322	△34,202
法人税、住民税及び事業税	4,108	981
法人税等調整額	430	824
法人税等合計	4,538	1,805
四半期純損失（△）	△70,861	△36,008

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	△66,322	△34,202
減価償却費	6,279	3,434
のれん償却額	802	―
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△52,540	△254
ポイント引当金の増減額（△は減少）	15,963	△701
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,189	2,148
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,497	△1,067
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	8,449	―
受取利息及び受取配当金	△322	△55
為替差損益（△は益）	―	△45
支払利息	233	201
売上債権の増減額（△は増加）	65,086	24,933
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,033	△1,101
未収入金の増減額（△は増加）	1,764	616
長期未収入金の増減額（△は増加）	52,500	―
未収消費税等の増減額（△は増加）	42,022	△18
仕入債務の増減額（△は減少）	△14,777	△17,759
未払消費税等の増減額（△は減少）	3,475	2,935
未払費用の増減額（△は減少）	△20,015	7,693
その他	△36,760	△16,944
小計	11,489	△30,187
利息及び配当金の受取額	322	101
利息の支払額	△233	△201
法人税等の支払額	△10,220	△11,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,358	△41,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△3,475	―
投資有価証券の売却による収入	1,972	―
貸付けによる支出	△500	―
その他	△502	△279
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,504	△279
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	―	△999
財務活動によるキャッシュ・フロー	―	△999
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,146	△42,939
現金及び現金同等物の期首残高	521,816	331,038
現金及び現金同等物の四半期末残高	520,670	288,099

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1　事業の種類別セグメント情報

前第１四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年６月30日)

	コンサルティング事業(千円)	マーケティングリサーチ事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	90,345	179,997	270,343	―	270,343
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,200	2,450	3,650	(3,650)	―
計	91,545	182,447	273,993	(3,650)	270,343
営業利益又は営業損失（△）	2,435	△21,047	△18,611	(56,748)	△75,360

(注) 1　事業区分の方法

事業は役務の種類及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2　各区分に属する主要な役務

コンサルティング事業…… プライバシーマーク認定取得コンサルティング、ISO27001認証取得コンサルティング、内部統制構築支援、事業戦略コンサルティング

マーケティングリサーチ事業…… 各種マーケティングリサーチ、ユーザーニーズ調査、データベース開発事業等

当第１四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年６月30日)

	コンサルティング事業(千円)	マーケティングリサーチ事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	58,042	152,975	211,017	―	211,017
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	―	2,500	2,500	(2,500)	―
計	58,042	155,475	213,517	(2,500)	211,017
営業利益又は営業損失（△）	△4,214	5,424	1,210	△35,125	△33,914

(注) 1　事業区分の方法

事業は役務の種類及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2　各区分に属する主要な役務

コンサルティング事業…… プライバシーマーク認定取得コンサルティング、ISO27001認証取得コンサルティング、内部統制構築支援、事業戦略コンサルティング、経営革新システムコンサルティング

マーケティングリサーチ事業…… 各種マーケティングリサーチ、ユーザーニーズ調査、データベース開発事業等

２　所在地別セグメント情報

前第１四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年６月30日)及び当第１四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年６月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

３　海外売上高

前第１四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年６月30日)及び当第１四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年６月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年６月30日)

該当事項はありません。